



Japanese

自宅での火災安全



1

住宅火災の一般的な原因



こん炉は、火災を発生させる危険が多大にあります。



スイッチの状態が正常に動く状態にあることを確認してください。

CFAは、毎年1,000を超える住宅火災に対処しています。

最も致命的な火災は住宅で発生しますが、本当の悲劇は、その多数が回避できたということです。

台所での一瞬の注意散漫、欠陥のある電気機器、またはヒーターの近くにおいた洗濯物はすべて、悲惨な結果をもたらします。多大な構造上の破損が発生するか、家族のメンバーが危険にさらされます。

幸いにも、火災の危険から家族を守るためにできる簡単なことがいくつかあります。「危険なスポットをチェックする」時間をとる、作動している火災警報器があることを確認する、そして自宅からの避難計画を作成することで、火災の破滅的な影響を避けることができます。

ほとんどの住宅火災は台所で発火します。

- 台所のこん炉は、火災を発生させる危険が多大にあります。
- 調理中に台所を離れないでください。
- こん炉とグリルに、油や脂肪が蓄積されないようにします。
- こん炉とトースターは、タオルやカーテンから離して置いてください。
- 調理中は、袖の締まった衣服を着用します。

間違った配線は危険です

- すべてのスイッチの状態が正常に動く状態にあることを確認します。配線は露出してはならず、絶縁措置が施されていなければなりません。
- 修理はすべて、公認の電気技師に行ってもらってください。自分で修理しようとししないでください。
- 電気のコンセントを過負荷状態にしないでください。複数のダブルアダプターと電源ボードを使用すると、コンセントが過負荷状態になる可能性があります。
- カーペットや家具の下に延長リード線を置かないでください。
- 安全スイッチを設置します。安全スイッチを使用すると、突然のサージ電流が検出された場合にスイッチボードから電気が即座に絶縁されます。詳細については、Energy Safe Victoria のウェブサイト www.esv.vic.gov.au をご覧ください。

1

住宅火災の一般的な原因



オープンファイヤーの前にスクリーンを置いてください。



火やヒーターの近くに衣服をつるさないでください。

電気器具

- 製造元の仕様に従って電気器具を使用するように確認してください。
- 電気器具のスイッチが正常に動く状態にあることを確認します。懸念がある場合（特に中古品の場合）は、公認の電気技師に保守と点検作業を行ってもらいます。
- 損傷したプラグやリードはすべて、公認の電気技師に交換してもらってください。
- 使用していないときは、コンセントで電気器具のスイッチを切ってください。
- 火災が発生した場合、コンセントまたはスイッチボードで電源を安全に切れるときは、電源を切ってください。

電気毛布

- 一晩中、または日中電気毛布をつけたままにしないでください。就寝する約30分前につけてください。
- 製造元の指示に従って電気毛布を保管してください。
- 電源の入った電気毛布の上に重いものを置かないでください。これにはペットも含まれます。
- 電気毛布をつけたままで眠らないでください。

ベッドでの喫煙

- ベッドで絶対に喫煙しないでください。
- 燃えさしが寝具でくすぶって、眠っている間に火がつく可能性があります。
- 捨てる前に吸殻の火が消えていることを確認してください。

乾燥機

- 使用するたびに綿くずフィルターを掃除してください。
- クールダウンサイクルを完了させてください。

暖房

- ベッドに入る前にヒーターの電源を切ってください。
- ヒーターの近くに衣服を置かないでください。
- ヒーターと通気管を必ず技術者に設置および保守してもらってください。
- 熱源から壁と床が適切に絶縁され、燃焼可能な素材から距離を置いてヒーターが設置されていることを確認してください。
- 持ち運び可能ヒーターを置く場所を注意して選んでください。
- オープンファイヤーの前にスクリーンを置いてください。
- 就寝後または外出後に、絶対に火が燃えている状態にしないでください。捨てる前に灰が冷たくなっていることを確認してください。
- 大人の監視なく、オープンファイヤーまたはヒーターの近くに子供をいさせないでください。

ろうそくとオイルバーナー

- ろうそくは、カーテンやその他の燃えやすい素材の近くに置かないでください。
- 不燃性の表面上で常に使用してください。
- 加熱しているボールの中で水とオイルを使うように確認してください。



乾燥機のフィルターを掃除してください。

2

火の周りで注意するように子供たちに指示してください



マッチは子供たちの手の届かない場所に置いてください



子供たちには、マッチを大人に渡すように指示してください

- 子供の事故の4分の1はやけどです。
- すべてのマッチ、ライター、ろうそくを小さい子供の手の届かない場所に置いてください。
- 子供向けのライターを使用してください。
- 子供たちには、すべてのマッチとライターを大人に渡すように指示してください
- マッチは大人の前でのみ使用することを年長の子供が分かっているようにしてください。
- 緊急時には000に電話するように子供に教えてください。
- 火災の発生時に自宅から避難する方法について子供たちに教えてください。
- 家の外での待ち合わせ場所が分かるように子供たちと一緒に定期的に火災避難訓練を行ってください。
- 家の中で煙が発生した場合に、低姿勢で前に進むように指示してください*。
- 衣服に火がついた場合には、止まって、床に転がるように教えてください。

*火災切り抜け規則(10ページ)を参照。



火災発生に備えて、避難訓練をしてください

作動している火災警報器は命を救います

作動している火災警報器が多数の家族の命を救っています

眠っている間には煙の匂いがしないので、火災警報器は、火災と煙の危険を皆さんとその家族に警告するための不可欠な早期警報システムです。

建築規制法では、ビクトリア州のすべての住居にオーストラリア基準AS 3786に準拠する火災警報器を備えることを義務付けています。既存の住宅には電池で作動する警報機を設置する必要がありますが、新築のすべての住居には、入居前に固定された配線による火災警報器が備え付けられていなければなりません。固定された配線による火災警報器も、電源のバックアップのために電池が必要です。

規制が実施されているにも関わらず、消火サービスが訪れた住居のうち火災警報器が設置されていたのは45%に過ぎず、そのうち31%は作動していなかったという調査結果があります。

火災警報器が正常に動いている状態にしておくことにより、火災警報器によって家族が守られていることを確認できます。

- 毎週ほうきの柄でテストボタンを押して、警告音が鳴ることを確認してください。
- 掃除機のブラシで火災警報器の埃をとってください。
- 最低1年に一度電池を交換してください。夏時間調整時に時計を調整するときに電池を交換すると、忘れることがありません。

作動していない火災警報器は使いものにならず、虚偽の安心感を与えます。

正しい選択をする

火災警報器は安価で、設置も簡単に行えます。自宅に設置する火災警報器を選択する際には、オーストラリア基準AS3786を満たす警報器を選択してください。

2種類の火災警報器があります。1つは極端に小さい煙の粒子を主に検出するイオン化警報器で、もう1つは、目に見える煙を検出する新しい光電警報器です。

調査によれば、どちらの警報器も居住者が避難するのに十分な時間を与える、という結果が出ていますが、住居で発生するくすぶる火災を検出するには、光電タイプの警報器のほうが一貫して効果が高くなります。

- CFAではすべての家屋所有者に対して、既存のイオン化警報器のほかに、光電警報器を設置するように奨励しています。

正しく設置することが非常に重要です

最低限の保護のために、自宅の各寝室の外に火災警報器を設置してください。複数階の住宅に住んでいる場合、各階に火災警報器を設置してください。

火災警報器を互いに連結させることをお勧めします。火災警報器によっては、相互に連結することができるので、1つの警報器が鳴ると他の警報器も始動します。

子供部屋がある家は、大人の寝室近くの火災警報器に接続されている連結火災警報器を設置する必要があります。調査によれば、眠っている子供の85%は、火災警報器の音で目を覚まさないという結果が出ています。

火災警報器が賃貸住宅に設置されていることを確認するのは、家主の責任です。

図1：
廊下に設置されている火災警報器

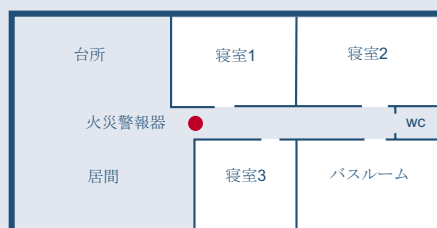


図2：
別個の寝室がある住居用建物

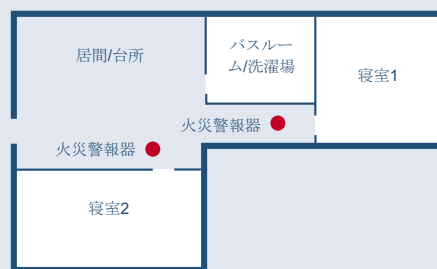
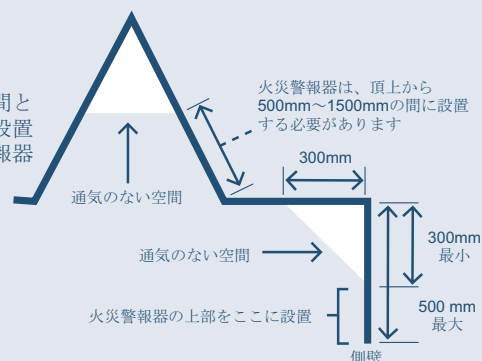


図3：
通気のない空間と側壁に適切に設置された火災警報器



がらん天井の頂上から警報機の上部までの距離は、500mm～1500mmにする必要があります。



毎週火災警報器を検査してください

火災警報器を設置する際は、製造元の指示に従ってください。

- 天井：火災警報器は、天井の中央に設置する必要があります。中央に設置できない場合は、コーニスまたは壁から300mmの位置に設置してください。
- 壁：火災警報器は、天井から300mm～500mmの位置に設置する必要があります。
- がらん天井または傾斜天井：火災警報器は、最も高い地点から500mm～1500mmの位置に設置する必要があります。
- すきま風を避ける：すきま風により警報機の感度に影響が及ぶので、窓、ドアまたは通風路の近くに火災警報器を設置しないでください。
- 通気のない空間を避ける：通気のない空間では、たまった熱い空気により、煙が警報器に届かなくなります。これは通常、がらん天井または傾斜天井の頂上、壁と天井の角の接点、および露出した床の小梁で発生します。

火災警報器の正しい設置方法に関する詳細については、次のウェブサイトをご覧ください。

www.buildingcommission.com.au

聴覚障害のある方のための火災警報器

聴覚障害のある方は、特別な火災警報器を利用できます。これらの火災警報器は、点滅するストロボスコープまたは警報器が鳴ると始動する枕の下に置くことができる振動パッド、あるいはその両方の機能を備えています。



掃除機で火災警報器の埃をとってください

一部の警報器は、住宅内の異なる場所にある従来の音を出す警報機に連結できるように設計されています。いずれかの警報器が煙を感知すると、すべての警報器が鳴って、ストロボが点滅し、振動パッドが始動します。

その他の警報器は、1つの住居から別の住居へ移すことができる、持ち運び可能な装置です。

視覚、聴覚に障害のある方のための火災警報器にはオーストラリア基準はありませんが、火災警報器の感知コンポーネントに対してのみ基準があります。CFAでは、警報器を購入する際に基準AS 3786を求めめることをお勧めします。

聴覚障害に関する詳細な情報については、次のウェブサイトを参照してください。

Victorian Deaf Society

www.vicdeaf.com.au

障害者情報オンライン

www.disability.vic.gov.au

火災警報器の交換と処分

火災警報器は永続するものではなく、通常の寿命はおよそ10年となります。使用している火災警報器がこれより古い場合は、交換することをお勧めします。

一部の火災警報器には使用期限が記載されていますが、電池を交換した後も火災警報器が音を鳴らしている場合には、交換する必要があります。

2007年9月より、家庭ごみと一緒に火災警報器を捨てるのが法律で許可されます。

4

脅威をなくす

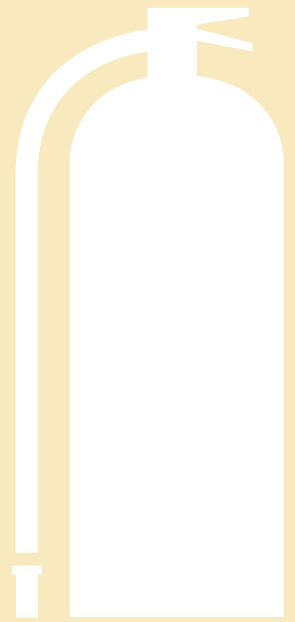


台所に防火用毛布と消火器を備えておきます。

小規模な住宅火災はすばやく抑えることができるので、どの住宅も簡単に手が届くところに基本的な消火器具を備えておく必要があります。

- 自宅に適切に保守された消火器と防火用毛布が備え付けられており、その使い方を知っておくように確認してください。オーストラリア基準 AS 2444を満たす製品を探してください。
- ほとんどの火災が発生するのは台所なので、これらの器具を台所に置いておくことは良い考えです。
- 火災が小さく部分的である場合、安全に消火できるときには防火用毛布または消火器を使用して消火してください。
- 防火用毛布と消火器は、金物店および多数のスーパーマーケットで購入できます。あるいは、CFAのFire Equipment Maintenance Department（消火器具保守部門）に注文することもできます。

詳細については、
www.cfa.vic.gov.au/residents/home/equip.htm
をご覧ください。



FIRE

5

住居火災を切り抜ける

自宅で火災が発生した場合、何をすべきか分かっていますか？

すべての家族は、自宅からの避難計画を作成し、避難訓練をする必要があります。

これにより、住居のすべての出口と、家族が避難した後以外で待ち合わせる場所を特定できます。

- この小冊子の裏面に、避難計画を作成するためのワークシートがあります。

子供の面倒をみている、または家にいる人は、火災避難計画についてよく知っておく必要があります。彼らにすべての出口と、電話および緊急電話番号がある場所を見せてください。

電話の近くに緊急電話番号を置いておいてください

- 自宅にあるすべての電話の横に緊急電話番号があることを確認します。
- 火災、警察または救急車は、000に電話してください。
- 小さい子供でも、緊急サービスへの連絡方法を教えるのに早すぎるということはありません。

家族全員で火災避難訓練を定期的に行い、2階を含め、自宅のすべての部屋から最もすばやく安全に避難する方法を特定します。

外の待ち合わせ場所を決めて、それに従います。郵便受けなどは、適切な場所となります。緊急サービスがすばやく見つけることができるように、家族のメンバーが明らかに見える場所にいるように確認してください。

火災を切り抜けるための規則

衣服に火がついたら、止まって、床に転がり、火を覆って消します。

- 他の人を助ける場合は、毛製の毛布で覆います。

家の中に煙が発生した場合は、低姿勢になってとにかく前に進みます。

- 火の中で呼吸するのに最も安全な場所は床の近くです。床の近くでは空気の温度が低くきれいなので、煙の中では這って進むことを覚えておいてください。

ドアを開く前に、熱をチェックします。

- 手の甲を使用して熱をチェックしてから、低姿勢になって安全な場所まで這って進みます。可能であれば、後ろのドアを閉めます。ドアが熱い場合、別の出口を使用します。

できるだけ速く全員を家の外に出します。

隣人の家、公衆電話、または携帯電話から消防署に電話し、消防車が到着するのを待ちます。

- 火災の発生場所と誰かが中にまだいるかどうかを知らせます。

いかなる理由があっても、家の中に戻らないでください。



自宅での火災避難計画を作成します



ドアを触って熱をチェックします



外の待ち合わせ場所を決めます

5

住居火災を切り抜ける



水を流してやけどを冷やします。



家の中にいるときに、ドアを開けることができるように確認します。

基本的な応急手当

次のようにしてやけどの手当てをします：

- 1. やけどを止める**
皮膚に衣類が張り付いていない限り、衣服を取り除きます。
- 2. やけどを冷やす**
やけどした部分を流れる冷水に15～20分間浸します。油、バターまたは軟膏は決して使わないでください。
- 3. 覆い**
清潔な布または三角巾でやけどの部分の部分を覆い、患者の体を温めておきます。
やけどが水ぶくれになった場合、やけどの部分が20セント硬貨の大きさより大きくなった場合、または顔、手、足または性器にやけどができた場合には、医師に相談してください。

救急車を呼ぶには000まで電話してください。

行き詰まりに当たって避難路が塞がれないようにしてください

火災発生時に、どれだけすばやく家から避難できるかどうかにか命がかかる可能性があります。

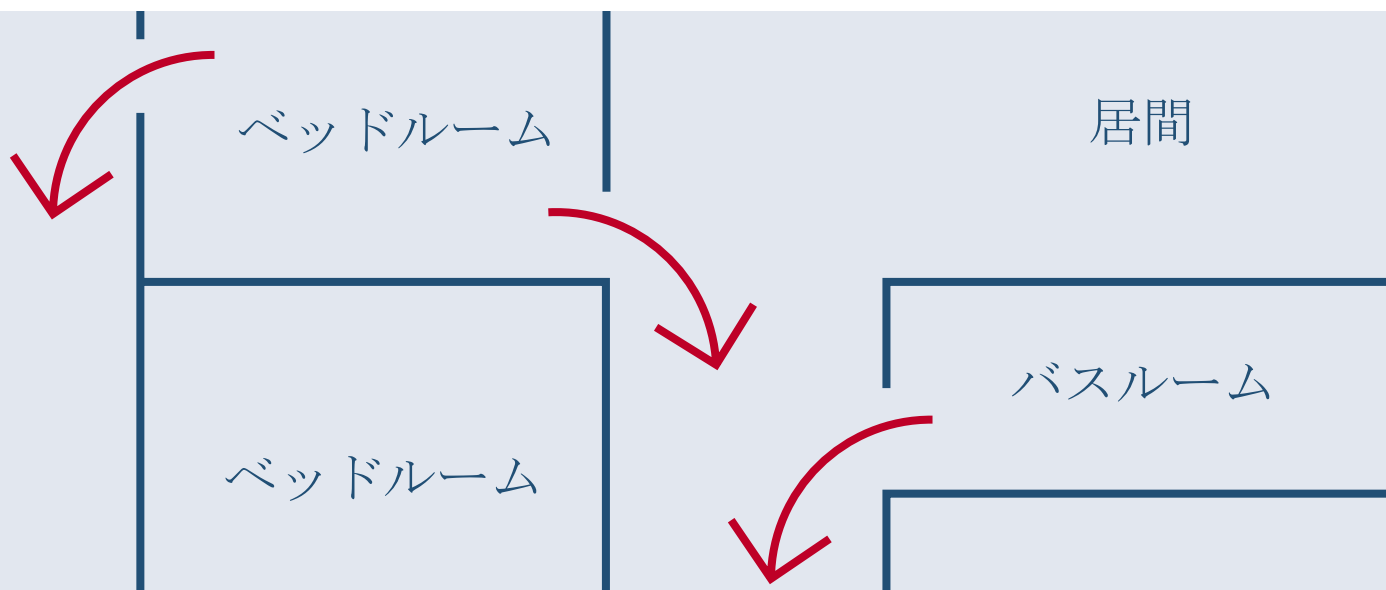
煙はすばやく広がるので視界がさえぎられて方向感覚を失います。

- 家の中にいるときには、ドアにデッドロックをかけないでください。
- 家にいるときにデッドロックを使用する必要がある場合、鍵を入れたままにするか、ドアの隣にキーホルダーを備え付けてください。

EXIT

6

自宅での火災避難計画



致命的な火災は住宅で発生しますが、調査によれば、多数のビクトリア州民は火災の発生時に何をすべきかを説明している計画を作成していない、ということです。

すべての所帯は、自宅からの火災避難計画を作成して、定期的に訓練する必要があります。

住宅火災が発生すると、**600度**を超える温度にさらされることとなります。ただし、多くの人々は炎に覆われる前に、煙と毒ガスを吸い込んで死亡します。よく準備をしている家族は、パニック状態になることなく、自宅から安全に避難できる可能性が高まります。

添付のグリッドを使用して、火災避難計画を作成して目立つ場所に貼り付けます。冷蔵庫のドアは、火災避難計画を張るのに良い場所です。

家族を集め、グリッド上に自宅の見取り図を描いて、すべての出口に印を付けます。

子供たちも関与させてください。子供たちに、**2階**を含むすべての部屋から家の外に出るために、最も速く安全な方法を**2通り**特定するのを手伝ってもらってください。

外の待ち合わせ場所を決めて、それに従います。郵便受けなどは、適切な場所となります。

火災避難計画が準備できたら、定期的に火災避難訓練を行って、家族のメンバーがどのくらい速く家から出ることができるかを確認します。最低**1年**に**2階**火災避難訓練を行うことをお勧めします。子供がいる家庭では、より頻繁に行ってください。

自宅での火災安全のヒント

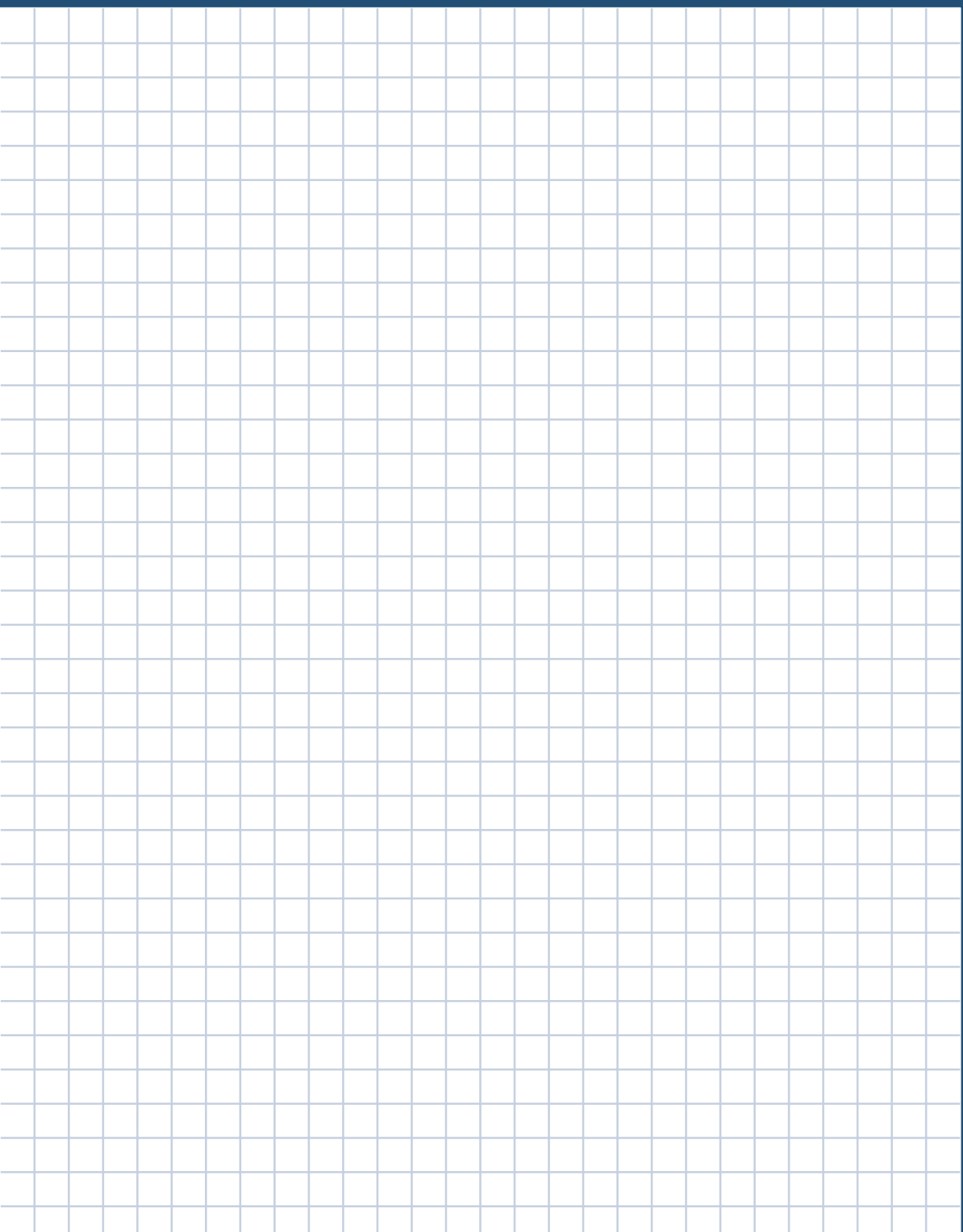
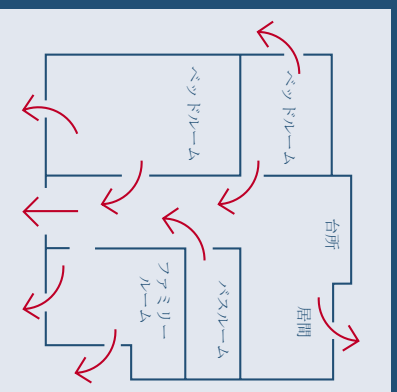
- 調理、ヒーター、オープンファイヤーまたはろうそくをつけたままその場を去らないでください。
- 電源ボードを過負荷状態にしないでください。
- 電気器具を正常に動く状態にしておいてください。
- タバコの吸殻と吸いさしが完全に消えていることを確認してください。ベッドで絶対に喫煙しないでください。
- ヒーターの近くに乾いた衣服を置かないでください。
- 乾燥機の綿くずフィルターを定期的に掃除して、必ず乾燥機のクールダウンサイクルが完了するようにしてください。
- すべてのマッチとライターを子供の手の届かない場所に置いてください。
- 法律では、すべての住居の各階に作動している火災警報器を最低**1台**設置するように義務付けられています。火災警報器を定期的に掃除してチェックし、動いていることを確認してください。
- 消火器と防火用毛布が備え付けられており、その使い方を覚えておくように確認してください。
- 火災避難計画を作成し、避難訓練を行ってください。
- 家の中にいるときには、ドアにデッドロックをかけないでください。錠前の後ろまたは近くに鍵を保管してください。

自宅での火災避難計画



®

- グリッド上に自宅の見取り図を描いて、すべての出口に印を付けます。
- 各部屋から避難する方法を2通り特定します。
- 郵便受けなど、外の待ち合わせ場所を決定します。
- 家族全員で、自宅の火災避難計画を定期的に演習します。
- 火災発生に備えて、全員が安全な避難口を覚えておくことができるように、この避難計画を手近に置いておきます。冷蔵庫のドアに貼り付けてください。





火災警報器

作動している火災警報器は命を救います。

定期的に火災警報器をテストして掃除してください。

ヒーター

毎年冬に初めて使う前に、ヒーターを点検してください。

衣服、カーテン、玩具は、最低でもヒーターから1メートル離して置いてください。

ろうそく

カーテンの近くに置かないでください。

不燃焼性の表面上で常に使用してください。

電気毛布

就寝前の30分以内に電源を入れます。

ベッドに入る前に電源を切ります。

暖炉

オープンファイヤーの前に必ずスクリーンを置いてください。

寝る前または外出する前に火を消してください。

正面玄関

家にいるときは、デッドロックに鍵を入れたままにしてください。家からの避難計画を作成して火災避難訓練を行います。

各部屋から2通りの避難方法を作成してください。

居間

電気のコンセントを過負荷状態にしないでください。

破損した電源コードは取り替えてください。

寝室

電源ボード上の各差込み口に差し込む電気器具は1つのみにします。

台所

防火用毛布と消火器の使い方を知っておいてください。

調理中に台所を離れないでください。

洗濯場

乾燥機を使用するたびに、綿くずフィルターを掃除してください。

乾燥機のサイクルを完了させてください。クールダウンは不可欠です。

www.checkyourhotspots.com

火災、警察または救急車は、000に電話してください。



詳細については

www.cfa.vic.gov.au をご覧になるか、

Community Safety まで電話(03) 9262 8444までお問合せください。

免責事項

CFAでは、皆様が妥当な注意を払って使用することを前提として、この情報と避難情報を提供しています。特定の状況に対して、この情報の応用方法が確かでない場合は、さらに専門的なアドバイスを得る必要があります。

CFAは、このパンフレットに記載されている情報の応用、解釈または依存方法について、一切責任を負うことはありません。CFAは、意図しない不正確さ、間違い、省略またはその他の原因に関わらず、この情報の使用によって発生するいかなる損失または損害に対する責任を一切負いません。

デザイン : Mono Design www.monodesign.com.au. 写真 : Martin Anderson CFA